

わかやまし社協

和歌山市社会福祉協議会 住所 和歌山市小人町29番地 あいあいセンター福祉交流館内

TEL 073-431-5249 FAX 073-431-5248 <https://w-shakyo.wixsite.com/w-shakyo>

目標3：すべての人に健康と福祉を
目標14：海の豊かさを守ろう

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

和歌山市地区社会福祉協議会は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

赤十字は、
動いてる!

SAVE365



TEAM
SAVE365 一緒に、救える。

赤十字活動に
ご協力を
お願いします。



～TOPIC～

- 令和4年度事業報告・収支決算報告
- 令和5年度事業計画・収支予算
- 社協会員へのご加入、ご協力のお礼
- ボランティアセンターからのお知らせ
- コロナ特例貸付のフォローアップ支援について
- 各種団体からのお知らせ
- 非常勤ホームヘルパー募集
- 善意銀行ご寄付のお礼

令和4年度 事業報告・収支決算報告

コロナウィルス感染症への対応が日々変化し、社会生活も徐々に以前の状態に戻りつつあるなか、未だ多くの市民が生活困窮や地域からの孤立など様々な課題を抱えています。

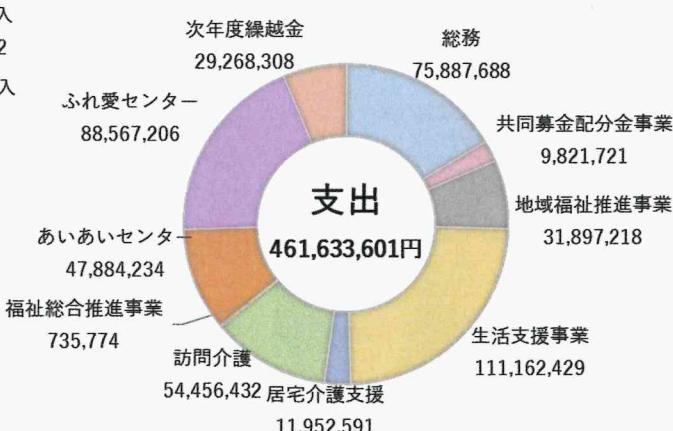
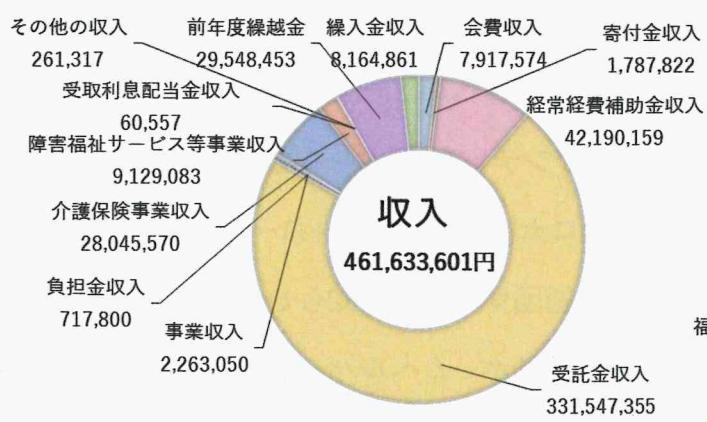
当会では、県社協と連携して生活に困窮した市民への緊急小口資金等の貸付を行った世帯に対し、貸付後のフォローアップや相談支援を実施するとともに、重層的支援体制整備事業としての多機関協働による地域福祉推進事業を継続して、緊急的に支援が必要な方やその方々を支援する団体等に対し、生活再建に向けた支援などを行いました。

また、和歌山市地区社会福祉協議会などの地縁団体と連携しながら各地区の状況に応じた地域福祉の推進に努めました。

- ① 法人の運営
 - 理事会・評議員会・各種委員会の開催
 - 社会福祉協議会「会員」の募集
 - 広報紙「わかやまし社協」の発行とホームページによる広報
 - 職員研修・専門研修の受講促進
 - 人権啓発活動への協力
 - 第4次地域福祉活動計画の推進
 - 善意銀行の運営
- ② 共同募金運動及び配分事業の実施
 - 共同募金運動の推進
 - 一般配分事業の実施
 - 各種福祉団体への助成事業の実施
 - 学生支援のための「カードパンツリー」の開催
 - 子育て世帯への緊急的生活支援サービスの実施
 - 子ども食堂への特別配分の実施
 - 社会福祉功労者表彰式の開催
- ③ 福祉総合推進事業の実施
 - 障がい者(児)福祉事業の実施
 - おもちゃ図書館の実施
 - カローリング・フライングディスク体験教室の実施
 - わかやまし社協まつりの開催
 - ふれあいのまちづくり事業の実施
 - 小地域ネットワークづくり事業の推進
 - ふれあい福祉事業の推進
 - 重層的支援体制整備事業(地域づくり事業)の取組み
 - 心配ごと相談事業の実施
 - 地域福祉活動推進事業の実施
 - 地区社会福祉協議会の活動支援
 - 各種研修会の実施
 - ボランティア活動の推進
 - ボランティア活動基盤整備
 - 次世代ボランティアの育成と確保
 - 福祉教育の推進
 - 災害に強い支援体制づくり
- ④ 地域福祉活動の推進
 - ふれあいセンター・福祉交流館・ふれ愛センターの管理及び運営
 - ふれ愛センターの管理運営
 - ふれ愛事業の実施
 - ふれ愛事務局の事務の実施(8団体)

収支決算

【単位：円】

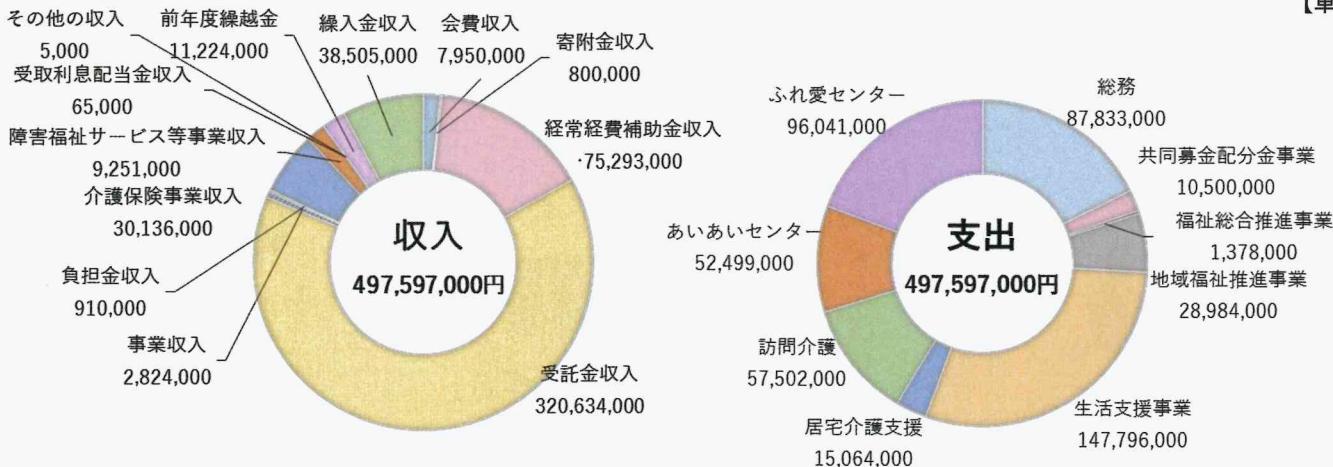


令和5年度 事業計画・収支予算

主なプロジェクト

- ① 法人の運営**
- 理事会・評議員会・各種委員会の開催
 - 社会福祉協議会「会員」の募集
 - 広報及び職員研修の実施
 - 第4次地域福祉活動計画の推進
 - 善意銀行の運営
 - 共同募金運動及び配分事業の実施
 - 一般配分事業の実施
 - 共同募金運動の推進
 - 各種研修会の開催
 - 社会福祉労働者等表彰式の開催
 - 障がい者(児)福祉事業の実施
 - わかやまし社協まつりの開催
 - 子育て世帯への支援の実施
- ② 地域福祉活動の推進**
- ふれあいのまちづくり事業(多機関協働による地域福祉推進事業)の実施
 - 小地域ネットワークづくり事業の推進
 - ふれあい福祉事業の推進
 - 地域づくり事業への取り組み
 - 地域福祉活動推進事業の実施
 - 地区社会福祉協議会の活動支援
 - ボランティア活動基盤整備
 - ボランティア活動の人材育成
 - ポランティアの育成と確保
 - 災害に強い支援体制づくり
 - 生活支援体制整備事業の受託運営
 - 第1層、第2層生活支援コーディネーター業務
 - 生活支援事業の推進
 - 各種資金貸付事業の実施
 - 貸付調査委員会の開催
 - 生活福祉資金債務世帯等の自立支援
- ③ 福祉総合推進事業の実施**
- ④ 福祉活動の実施**
- ⑤ 介護サービス事業の推進**
- 居宅介護支援事業所の運営
 - 居宅介護支援事業の実施
 - 要介護認定訪問調査事業の実施
 - 訪問介護事業所の運営
 - 訪問介護事業の実施
 - 介護予防・日常生活支援総合事業
 - 緊急通報システム運営事業の実施
 - 移動支援事業の実施
- ⑥ あいあいセンター・福祉交流館・ふれ愛センターの管理及び運営**
- あいあいセンター・福祉交流館の管理運営
 - ふれ愛センターの管理運営
 - ふれ愛センターの管理
 - ふれ愛事業の実施
 - 意思疎通支援奉仕員養成講座事業の実施
- ⑦ ふれ愛センター・福祉交流館・ふれ愛センターの管理及び運営**

【単位：円】



ご協力頂きました会費は、当会の運営並びに各地区社会福祉協議会の地域福祉活動の育成助成金【42地区】敬老事業等に使わせていただきました。年々会員が減少しています。住民の皆様をはじめ、福祉施設・団体、企業の方々は、この趣旨に賛同いただき、会費のご協力をお願いいたします。

当会では、地域の誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを目指すうえで幅広い分野からの参加を呼びかけるひとつの手段として会員制度を導入し、住民の皆様をはじめ、福祉施設・団体、企業などたくさんの方々から財政面での資金的なご支援、ご協力を頂いております。

令和4年度
社会福祉協議会会員へのご加入、
ご協力ありがとうございました

会費の種類	口 数	金 額
一般会費 (1口 200円)	33,001口	6,600,200円
福祉施設・福祉団体会費 (1口 3,000円)	334口	1,002,000円
賛助会費 (1口 5,000円)	19口	95,000円
特別会費 (1口 10,000円)	22口	220,000円
合 計	33,376口	7,917,200円

*1口未満は端数調整しています。

(株)セブン-イレブン (株)オークワが社会貢献



（株）セブン-イレブン・ジャパン及び（株）オークワと和歌山県社協による「社会福祉貢献活動寄贈品に関する協定」に基づく寄贈商品が和歌山県社協を通じて当会に届きました。

寄贈された商品は、県内紀北ブロック社協に、生活に困難を抱えた個人・世帯等の支援をはじめとした地域福祉推進に役立てるため配分させていただきました。

新型コロナウイルスの影響で減収した世帯に対して、国の特例的な措置として貸付を行った「特例貸付」の返済が令和5年1月より始まっています。しかし、今なお多くの借受人が生活の立て直しができており、また、最近では物価上昇やエネルギー料金高騰の影響も続く中、経済的に生活を圧迫されている世帯が多くなっています。

そのため、国の救済措置により住民税非課税等世帯の方に特例貸付の返済免除制度があり、和歌山市では約4割の世帯が適用されました。

当会では、免除申請のあつた世帯の中で、高齢者世帯、ひとり親世帯など特に支援が必要と考えられる借受人に対し、生活再建に向けて必要な「フォーラーアップ支援」に取り組むため、班体制を組んで令和4年10月から訪問等の調査を行っています。その支援策のひとつとして、当会のフードドライブにより食料品や日用品などの物資を配布させていただく取り組みを行っています。

また、免除対象にならなかつた世帯で生活が安定せず返済が困難な場合は、償還猶予の申請の提出個々の状況に応じた対応を進めています。

コロナ特例貸付の フォーラーアップ支援



お困りの方は、一度ご相談ください。

- 返済が始まつたが生活が改善されない
- 返済が始まるが今後の支払が困難である
- など

たくさんの寄付をいただきました ありがとうございました

19の個人の方や事業所様からたくさんの食料品及び日用品をいただきました。
(令和5年2月～令和5年4月末)

食料品などの寄付を募集しています！

- 常温で保存できるもの
- 賞味期限、消費期限が2か月以上あるもの
- 未開封のもの

ご寄付いただける方は事前にご連絡ください。



本会では、地域の方々や企業から寄付いただいた、食料品や物品を、緊急で生活に困っている方々に提供しています。この支援活動を継続するため、食料品などの寄付を募り、支えあいの地域づくりを進めています。

フードドライブを通じた 地域のささえあい活動

県下一円を結ぶネットワーク
あんだ
株式会社 庵田自動車商会

和歌山・アンダモータース・田辺・新宮・紀北・和特

整備士（社員）募集中

【お問い合わせ】073-452-1111 総務まで
〒640-8411 和歌山市梶取48-1

スマイル車検 コンピュータによる 健康診断

今まで以上の安心・安全をお届けします。是非お試しください。

お試し診断 実施中!!



【和歌山中央店】元寺町5-1 Tel 073-422-2128

【和歌山北店】梶取40-2 Tel 073-452-2313

障がい児親子工作教室

【木製おりたたみチェアを作ろう】

●日時 令和5年8月19日（土） 10時から	●場所 和歌山市ふれ愛センター 2階健康講習室
●対象者 和歌山市在住で障がいのある小学生とその保護者等	●対象者 和歌山市在住で障がいのある小学生とその保護者等



●募集人数 5組程度（先着順）	●参加費 無料（別途材料費500円が必要です）
●持つくるもの 筆記用具	●持つくるもの 筆記用具
●申込期間 令和5年8月1日（火） から令和5年8月13日（日）	●申込期間 令和5年8月1日（火） から令和5年8月13日（日）

障がい者絵手紙体験教室



●対象者 和歌山市ふれ愛センター 2階健康講習室 和歌山市在住で障がいのある方	●場所 令和5年9月2日（土） 13時30分から 和歌山市ふれ愛センター 2階健康講習室 和歌山市在住で障がいのある方
●募集人数 8人程度（先着順）	●参加費 無料（別途題材費100円が必要です）

●申込期間
令和5年8月1日（火）
から令和5年8月15日（火）

詳しい内容については、和歌山市ふれ愛センターまで
お問い合わせください。（月曜日は休館です）

お申込み・お問い合わせ先 和歌山市ふれ愛センター（和歌山市木広町5丁目1番地9）☎073-433-8866 FAX073-433-8868



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

赤十字防災セミナー

「自助」と「共助」の力を高め、
人々のいのちを守りたい

日本赤十字社は、赤十字防災セミナーを通じて、地域コミュニティにおける「自助」と「共助」の力を高めることで、地域の住民の方々が、自ら災害からいのちを守り、被災に伴う心身の苦痛を軽減することを目指します。

赤十字防災セミナー



●災害への備え（約60分間）

災害・防災についての考え方や地震・大雨災害など災害別の想定被害等から、平時の備えの重要性を理解する。

●応急手当等（約60分間）

身近なものを用いた応急手当（搬送含む）をはじめ、一次救命処置（心肺蘇生・AEDを用いた除細動）等を学ぶ。

●災害図上訓練（約120分間）

地域の防災マップの作成を通じて、防災上の資源や危険箇所等を把握・理解し、個人や地域での防災対策の実施につなげる。

●災害エスノグラフィー（約120分間）

身近なものを用いた応急手当（搬送を含む）をはじめ、一次救命処置（心肺蘇生・AEDを用いた除細動）等を学ぶ。

対象：自治会から小学校区程度までを範囲とし、原則として一般成人の方

必要なカリキュラムを選択・組み合わせて実施

日本赤十字社和歌山県支部和歌山市地区

お問い合わせ先 和歌山市社会福祉協議会 管理育成班 ☎073-431-5246

成年後見 相続・遺言・死後事務



場所
ご予約
問合せ

司法書士
行政書士
社会福祉士 トチノ

羽野法務事務所

和歌山市東長町3-23 ②有 ■代表 横野 進次（トチノシンジ）

無料個別
相談会実施中！

施設、病院などへの
出張相談もいたします



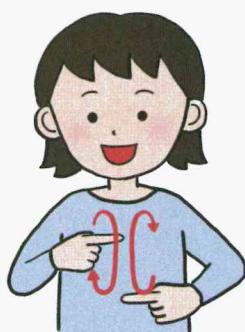
募集

非常勤ホームヘルパー

利用者のご自宅を訪問し、日常生活全般にかかるサポートをするお仕事です。

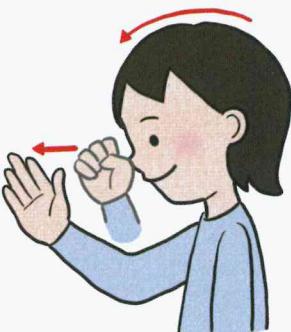
◎手話を覚えてみませんか?

《手話》



人差し指を上下に置き、交互に回す

《よろしくお願いします》



軽く頭を下げながら、鼻先の拳をひらく

- 資格 介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー2級)以上お持ちの方
または生活支援型訪問サービス従事者養成研修受講済みの方
- 給与(時給) 身体介護 ▼1,600円
- 生活援助 ▼1,100円

※手当 移動手当 利用者間の移動 1移動につき 223円
活動手当 訪問件数1件につき 50円(交通費の補助)

※土・日・祝日 時給200円アップ
支給あり(年2回)

- 勤務時間・曜日等、相談に応じます。
- 直行直帰型なので家庭との両立もできます。

●週1回からでもOK!

★お気軽に問い合わせください。

善意銀行

令和5年2月からの寄託者は次の方々です。

(敬称略)

- | | |
|-------|---|
| 5月 | 木村八也 |
| ・匿名1名 | ・ボランティアグループあゆみの会 |
| 4月 | 野崎西小学校創立50周年 |
| 3月 | ・紀北青年僧の会
・ふれ愛センター募金箱
・三菱電機エンジニアリング株式会社
・和歌山市労働者福祉協議会 |

善意銀行に皆様からの温かい善意の寄付金をお寄せいただき、誠にありがとうございます。社会福祉のため有効に使わせていただきますので、今後ともご協力のほど、よろしくお願い申上げます。



▲三菱電機エンジニアリング(株)(写真)から寄付金が贈呈されました。

お問い合わせ先 総務班 ☎073-431-5249

介護福祉班 ☎073-431-0410
(〒640-8157 和歌山市八番丁4番地)

令和5年度「わかやまし社協」広告主募集!

※広告掲載は有料です。

- ◆掲載場所 2ページから7ページの下部(縦45mm×横190mm)
- ◆募集数 2枠
- ◆配布数 約14万部/回(年4回発行)
- ◆募集期間 令和5年7月20日(木)まで



お問い合わせ先 総務班 ☎073-431-5249

福祉総合相談



●日 時

毎週月～金曜日(祝日、年末年始を除く)

①9時～11時 ②13時30分～15時30分

和歌山市あいあいセンター福祉交流館3階 生活支援班
来所相談及び電話相談

電話番号 073-422-2081

(来所の場合は事前に予約をお願いします)

複雑な内容の困りごとを抱えている方やそれに気づいた方からの相談窓口となります。「内容が複雑でどこに相談してよいわからない」といったことなど、まずはご相談ください。

お問い合わせ先 生活支援班 ☎073-422-2081

LINE相談

●日 時

毎週月～金曜日(祝日、年末年始を除く)
8時30分～17時15分

- 相談内容
直接相談に行けない、電話で話しつらい
不安な気持ちを誰かに聞いてほしい
家族に電話の声を聞かれたくない
匿名で話したいなど

※時間外の相談にも相談内容を送信いただけますが、その場合お返事は後日になることをご理解ください。

※詳細は当会ホームページよりLINE相談窓口(LINE公式アカウント)運用ポリシーをご確認ください。

右のQRコードまたはID検索より友達登録してください。メッセージに相談内容をご記入ください。
内容確認次第、当会の相談員が対応いたします。

ID検索
@779kedxb

